

はじめに

もし、地球が家だったら。

食べ物をつくりすぎて毎日捨てていたら、地球は汚れます。捨てた食べ物を燃やしたら二酸化炭素^{にさんかたんそ}ができます。捨てた食べ物を埋めたらメタンガス^{ちきゅうおんandanか}が出ます。地球温暖化^{にじきゅうおんなんか}が進みます。

いまや「地球が沸騰^{ふつとう}している」時代です。

もし、地球に住む人が家族だったら。

食べ物がない人がいれば分けてあげるでしょう。でも、実際には、食べ物がない家族がたくさんいるのに、十分な食べ物を分けてあげられてはいません。毎日捨てています。毎日、燃やしたり埋めたりして、地球を汚しています。

自分たちが暮らしている土地である地球を汚しているのです。

どうすればいいのでしょうか。

適量^{てきりょう}の食べ物をつくり食べつくすことです。もちろん、余りをゼロにするのは難しいでしょう。いざというときのために、日持ちのする食べ物を備蓄^{びちく}するのも必要です。でもいまは、あまりにも過剰な量をつくり、燃やしたり埋めたりしているのです。

食べ物は、命です。

命を大切に。

目次

Q1 「食品ロス」ってなに?	2
Q2 食品ロスはどうして生まれるの?	4
Q3 家庭からの食品ロスはどのくらい?	6
Q4 給食を残すことも 食品ロスになるの?	8
Q5 食品ロスによってどのような 問題が起きるの?	10
Q6 こんなにたくさん 食品ロスがでているのに、 食べ物が足りないって本当?	12
Q7 食品ロスを減らすために、 お店や地域ではどのようなことが 行われているの?	14
Q8 食品ロスを減らすために、 わたしたちにはなにができる?	16
法人会での取り組み事例	19

けんた (法人会のキャラクター)

けんたは、なんでも知りたがりな子犬。人と一緒に暮らしながら、いつもだれかの役に立つことを心がけている。食品ロスの疑問についても、みんなと一緒に学んでいくよ。

法人会は、「健全な経営、正しい納税、社会貢献」をテーマに活動する経営者の団体です。

